

WEEKLY REPORT



2017-2018年度
国際ロータリー会長
イアン・H・S・ライズリー

ロータリー：
変化をもたらす

承認/1965年6月25日
例会日/毎週木曜日12時30分
例会場/江南商工会館1F大ホール
江南市古知野町小金112
TEL 0587-54-8132

事務局/江南商工会館別館1F
〒483-8205 愛知県江南市古知野町小金112
TEL 0587-55-6554 FAX 0587-59-7720
U R L <http://kounan-rc.com/>
e-mail kounanrc@beach.ocn.ne.jp



会長/川崎良一 幹事/猪子明 会報・広報委員長/近藤道磨

2018年(平成30年)2月8日(木)晴れ 第2596回(当年度第28回)例会

点鐘
司会

ロータリーソング
四つのテスト唱和

会長 川崎 良一君
SAA 中村 耕司君
「それでこそロータリー」

2017-18年度 クラブ会長

大木 健市様

2018-19年度 クラブ幹事

杉浦 節子様

クラブ事務局

藤原 良江様

— 言行はこれに照らしてから —

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

ゲストおよびビジター紹介

地区ロータリー財団委員会 副委員長
佐々木 久直様



豊川宝飯ロータリークラブ

2019-20地区研修・協議会実行委員長

夏目 雅康様

同 実行副委員長

高桑 耐様

同 実行委員

度会 尚志様

同 実行委員

大島 嗣雄様

同 実行委員

林 博宣様

会長挨拶 **会長 川崎 良一君**
今日は、豊川宝飯ロータリークラブの皆様が、表敬訪問においで下さいました。

この時期は、そろそろ今年度と並行して次年度が動き出し、4月の地区協議会においては分科会で次年度の各委員会の方針等が示されることとなります。その後は次年度が本格的に動きだし当クラブも、よりあわただしさが増してくると思います。

本日は、卓話講師に地区ロータリー財団委員会 副委員長佐々木久直様をお願いしております。ロータリー財団の補助金事業は、当クラブで2005年度より周年を除き毎年行っております。今まで、環境絵手紙展、環境ポスター展などが4年続き、地域市民へのよろず相談、心身障がい者への支援、中学生のキャリア教育、防災教育、子供たちへの食育指導、ニュートンのりんごの木植樹、そして今年度は子供たちの交通安全啓発事業と様々な事業を行ってまいりました。毎年行われる事業が、ロータリー財団の資金の有効利用を通じて、社会に還元されればと考えます。

今日の卓話をとおして、ロータリー財団への理解がより深まれば幸いです。

幹事報告 **幹事 猪子 明君**

出席報告 **岩田 進市君**

| 会員数 | 出席者数 | 欠席者数 | 出席率 |
|------------------|------|------|--------|
| 44名 | 34名 | 10名 | 85.00% |
| 前々回 欠席者7名(1月25日) | | | |
| 補正出席率 80.56% | | | |

ニコボックス **岩田 進市君**

○本日は例会の貴重なお時間を財団の卓話にいただき、誠にありがとうございます。よろしくお願ひします。
地区財団委員会副委員長 佐々木 久直様

○本日は8名で参加させていただきます。よろしくお願ひいたします。

豊川宝飯ロータリークラブ 大木会長はじめ8名様

○本日の卓話、クラブフォーラム、R 財団委員会、よろしくお願ひします。地区ロータリー財団委員会副委員長、佐々木久直様、豊川宝飯ロータリークラブの皆様、ようこそ江南の地へ！本日の卓話よろしくお願ひ致します。

川崎 良一、猪子 明、岩田 静夫、長瀬 晴義
各君

○暮石君が元気に出席された喜び。

森 弘好君

○いつもお世話になっている高桑耐パストガバナー補佐はじめ、豊川宝飯ロータリークラブの皆様をお迎えした喜び。江南ロータリークラブへようこそ。

古田 嘉且君

○先回、例会で還暦祝いを頂きまして、ありがとうございました。

木本 寛君

○次年度地区研修会ホストクラブ豊川宝飯RCの皆様、ようこそ江南RCへ！

伊藤 鶴吉、倉知 正憲、滝 勝夫、松岡 一成、庄田 元久、杉浦 賢二、大池 武徳、伊藤 靖祐、南村 朋幸、加藤 義晴、岩田 進市

各君

卓話

クラブフォーラム ロータリー財団委員会

「ロータリー財団 次の100年に向けて」

地区ロータリー財団委員会 副委員長

佐々木 久直様(一宮 RC)



本日は、貴重な例会のお時間を、財団委員会に卓話をご依頼いただき感謝申し上げます。私は地区財団委員会の副委員長を拝命しております佐々木久直と申します。一宮RC所属です。本日は『ロータリー財団これからの100年を目指して』と題して卓話をさせていただきます。

まずもって、江南RC様におかれまして、前年度はロータリー財団設立100周年の年に、地区寄付総額が10,021,74ドル、年次寄付を一人頭90.85ドルと、多くの寄付をいただきありがとうございました。お陰様を持ちまして、第2760地区の年次寄付が一人当たり1856ドルと、目標の180ドルを大きくクリアできました。地区寄付総額が1,042,334.99ドルと、初めて100万ドルを超え前年比125%となりました。180ドルが越えたクラブが40クラブを超えたのも初めてではないでしょうか。3年後の補助金事業が今から楽しみです。

年次寄付は3年後にシェアシステムで地区事業資金として戻ってきます。シェアシステムとは、年次基金と恒久基金の利息の合計金額の半分が地区活動資金(DDF)に、残りは国際活動資金(WF)に50%ずつ分けられます。DDFの半分(25%)が地区補助金(DG)とグローバル補助金(GG)に分けられる仕組みとなっております。これは各クラブが行いたい人道的支援活動を中心とした資金に使うことができます。そのための年次寄付のお願いをしていることをぜひご理解ください。ま

たそれを地域に生かすことがロータリアンの使命でもあります。

地区財団委員会には5つの委員会があります。①資金管理委員会は、各クラブとのMOUや、補助金事業の報告に関する内容の妥当性を監視しています。②資金推進委員会は、人道的支援を含めた支援活動に必要な資金を提供すべく、その活動資金である寄付金を願う委員会です。③補助金委員会は、地区補助金とグローバル補助金の申請から報告までのサポートを受け持ちます。④ポリオプラス・VTT委員会は、2つの委員会から構成され、ポリオプラス委員会は、エンドポリオに向けたアドボカシー支援とWFFなどの活動でのファンドレイジングを行っています。VTT委員会は、医療関連の支援事業を継続して行っています。⑤奨学金基金・平和フェロシップ委員会は、グローバル補助金を活用し海外で重点6分野を学ぶ奨学生の支援と、平和のために尽くす平和フェローを4年連続して送り出しています。

さて、ロータリー財団は101年目を迎え、新たなステージを迎えています。財団の使命としては、①ポリオ撲滅の約束を果たす。②年次基金と恒久基金への理解を深める。③ロータリーファミリーの活動を支援する。④MY ROTARYへの認識及び登録を促す。となっています。今年の寄付目標は年次寄付の一人当たり150ドルと、ポリオ撲滅のための一人当たり30ドルの支援となっています。地区の財団委員会は寄付を集めることが目的ではなく、「世界でよいことをする」ための資金として、各クラブが補助金を活用されるお手伝いをするからこそが使命なのです。世界の約122万人の会員メンバーと共に、多くの助けを必要としている「人を笑顔にする！」奉仕活動を行う。これこそがロータリーです。ご清聴ありがとうございました。

※本日の卓話は動画にてご覧いただけます。スマホ等で下記のQRコードを読み取り、ご視聴下さい。

2月8日卓話 YouTube 動画



https://youtu.be/FyN9_Th1IJQ

江南ロータリークラブHPからも視聴できます

<http://www.kounan-rc.com/>

パスワードは事務局でご確認ください。

本日の食事



点 鐘

会長 川崎 良一君

当例会は会報・広報雑誌委員会にて録音保存させていただいております。傾聴希望のメンバーは当委員会メンバーにお知らせください。

(担当 近藤 道磨)